

http://www

新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2011年4月1日から通常の季節性インフルエンザに変わりました。

現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。

<p>発行日 Newsletter Date 2012年4月13日</p>	<p>Front Page 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』2012年第6号</p>
<p>目次 Inside This Issue</p> <ol style="list-style-type: none"> 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』第6号 県内の一部の保健所管内で、インフルエンザ警報レベルが継続 新型インフルエンザ等対策特別措置法案が衆議院で可決 鳥インフルエンザなどの発生情報 	<p>こんにちは、青森県保健衛生課です。 多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。 今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を 平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ 対策にもご活用ください。</p>
	<p>Information 県内の一部の保健所管内で、インフルエンザ警報レベルが継続</p> <p>県は、4月12日、平成24年第14週(4月2日～8日)におけるインフルエンザ定点当たりの報告数は、第13週(3月26日～4月1日)に比べ減少したものの、八戸及び上十三の2保健所管内で警報レベルを超えていると発表しました。 青森県感染症発生動向調査の第14週の定点あたり報告数は、8.5(定点数64ヶ所、報告数547人)となりました。 【青森県 インフルエンザの発生状況4月12日】 http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyosenta/files/w1214.pdf</p>
	<p>青森県のインフルエンザ発生状況</p> <p>青森県感染症発生動向調査によると、平成24年第12週(3月19日～25日)での定点あたり報告数は13.2(報告数856人)、第13週でのそれは11.2(報告数731)でした。 【青森県感染症情報センター 青森県感染症発生情報】 http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html</p>
	<p>Information 新型インフルエンザ等対策特別措置法案が衆議院で可決</p> <p>新型インフルエンザ対策の実効性を高め、国民の生命や健康の保護だけでなく、国民生活や国民経済に及ぼす影響を最小限にとどめることを目的とした「新型インフルエンザ等対策特別措置法案」が、衆議院内閣委員会(3月28日)及び本会議(3月30日)で賛成多数で可決されました。また、衆議院内閣委員会では、政府に対して、平時から医療体制の整備を図ることなどの、附帯決議が示されました。現在、参議院で審議が行われています。 【新型インフルエンザ等対策特別措置法案の概要・全文】 http://www.cas.go.jp/jp/houan/index.html 【衆議院内閣委員会による附帯決議】 http://www.shugiin.go.jp/itdb_rchome.nsf/html/rchome/Futai/naikakuB70CD52800C6CE25492579D1001711EC.htm</p>

News

鳥インフルエンザなどの発生情報

WHO が確認した鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例 (2003 年～2012 年 4 月 5 日)

確定症例	601 人
うち死亡例	354 人
致死率	58.9%

鳥インフルエンザ A (H5N1) のヒトへの感染症例

1. エジプト保健・人口省は、4 月 2 日、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 2 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

① 1 例目の患者について

- ・ 患者はディムヤート県の 2 歳の女児で、3 月 19 日に発症、20 日に入院し、抗インフルエンザ薬 (タミフル) の投与を受け、現在では状態が良くなっています。
- ・ 患者は発症前に近隣での死亡鶏に暴露しています。

② 2 例目の患者について

- ・ 患者はギザ県の 15 歳の女性で、3 月 25 日に発症、重篤な状態となり 3 月 29 日に入院、3 月 31 日に死亡。
- ・ 患者の感染経路は現在調査中。

▶ エジプトでは、166 例の確定患者が発生し、うち 59 例が死亡しています。今年 (2012 年) では 8 例の確定患者が発生し、うち 4 例が死亡しています。

【WHO 鳥インフルエンザ—エジプトの状況 4 月 2 日】
http://www.who.int/csr/don/2012_04_02/en/index.html

2. カンボジア保健省は、4 月 5 日、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 1 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

- ・ 患者はコンポンチュナン県の 6 歳の少女で、3 月 22 日に発症、28 日にプノンペン市の病院に入院し、30 日に死亡。
- ・ 患者は発症前に近隣での病鳥又は死亡鳥に接触しています。

▶ カンボジアでは、20 例の確定患者が発生し、うち 18 例が死亡しています。今年 (2012 年) では 2 例の確定患者が発生し、全員死亡しています。

【WHO 鳥インフルエンザ—カンボジアの状況 4 月 5 日】
http://www.who.int/csr/don/2012_04_05/en/index.html

○ 鳥インフルエンザ A (H5N1) が再出現した 2003 年以降、2012 年 4 月 5 日までに、WHO に報告された鳥インフルエンザ A (H5N1) 確定症例の累計数は 601 人となっており、そのうち 354 人が死亡しています。(致死率は、58.9%)

【WHO ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (A/H5N1) 感染確定症例数】
http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/EN_GIP_20120405CumulativeNumberH5N1cases.pdf

速報 変異型 H3N2 ウイルスのヒトへの感染症例の発生

米国：ユタ州での変異型 H3N2 インフルエンザウイルスの感染患者

ユタ州の保健当局は、4 月 11 日、ウェーバー郡の住民の 1 人が変異型 H3N2 インフルエンザウイルスの検査陽性であったと発表。この患者から分離された変異型 H3N2 ウイルスは、2011 年夏から秋にかけて他の 5 州に

おいて報告された 12 人の患者が感染したウイルスと同じでした。この変異型 H3N2 ウイルスも、インフルエンザ A (H1N1) 2009 (2009 年に発生した新型インフルエンザ) の遺伝子を獲得しており、現在、米国 CDC 及びユタ州当局はこの患者がどのようにしてこのウイルスに曝露したのか調査を続けています。

- ・ この患者は入院せず、自宅療養により回復しています。
- ・ 患者に接触した者で、インフルエンザ様症状が出た場合には報告するよう要請されています。
- ・ 地域に対しては、標準的な感染予防策が推奨されています。

【ウェーバー・モーガン郡保健局 新たなインフルエンザ感染患者の報告 4 月 11 日】

http://www.webermorganhealth.org/view_press.php?press_id=23&id=1

インフルエンザの発生情報・研究報告など

○研究：インフルエンザ防御に N95 マスクの効果を示唆

空気感染するウイルスがインフルエンザの拡大において役割を果たすほか、N95 マスクが空気感染ウイルスに対する最良の防御を与えるという新たな基礎研究の報告。これは、米国・中国の共同チームによるマネキンを使用した研究で、マネキンの顔に装着した N95 マスクではインフルエンザウイルスの 99.8% を阻止することができ、その一方で、十分な装着をしていない N95 マスクや緩みのあるサージカルマスクではインフルエンザウイルス粒子の 2/3 ほどしか阻止できなかったとしています。

【インフルエンザ防御に N95 マスクの効果を支持する基礎研究 4 月 3 日】

<http://cid.oxfordjournals.org/content/early/2012/03/24/cid.cis237.abstract>

○豪州：食肉処理場の従業者、鳥インフルエンザ H10 亜型に陽性

2010 年、豪州の養鶏場で低病原性鳥インフルエンザ (H10N7) の発生が確認されたが、その際に外見上健康な鳥を処分していた食肉処理場の従業者 2 人からインフルエンザ (H10) が確認されたことの報告。この発生は、2010 年 3 月にニューサウスウェールズ州で確認されたもので、検査陰性かつ州の検疫も通過した鳥が食肉処理場に送られ、その一週間後に従業員 7 人が結膜炎などの症状を呈し、うち 2 人からインフルエンザ A (H10 亜型) が検出されたもので、この亜型は養鶏場で検出されたウイルスに一致しています。

【EID 豪州の食肉処理場従業員、鳥インフルエンザ H10 陽性 4 月 2 日】

http://www.wnc.cdc.gov/eid/ahead-of-print/article/18/5/11-1852_article.htm

○報告：4 価のインフルエンザワクチンの免疫性、3 価のワクチンに匹敵

子供に対する最近の治験では、2 種類の B 型インフルエンザウイルス株を含んだ 4 価のワクチンは、免疫性及び安全性とも 3 価のインフルエンザに匹敵するとの報告。

【小児感染症ジャーナル 子供における 4 価ワクチンの免疫性・安全性 3 月 29 日】

http://journals.lww.com/pidj/Abstract/publishahead/The_Immunogenicity_and_Safety_of_a_Quadrivalent.98758.aspx

○報告：ブタ由来の変異型 H3N2 ウイルス、病原性が高まっていない

米国の研究によると、2011 年に米国内で確認されたインフルエンザ

変異型 H3N2 ウイルス感染患者 12 人のうちの 1 人からのウイルス及びブタからの採取した関連 H3N2 ウイルスにおいてその病原性が高まった証拠がないことの報告。なお、2011 年夏から秋にかけて報告された 12 人の H3N2 感染患者は、インフルエンザ A (H1N1) 2009 の遺伝子を持つブタ由来インフルエンザ H3N2 ウイルスへの感染によるものでした。

【Journal of Virology 人の変異型 H3N2 ウイルスのブタにおける病原性と伝播 4 月 6 日】

<http://jvi.asm.org/content/early/2012/03/29/JVI.00197-12.short?rss=1>

「編集後記」はお休みします。

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9284

Fax:

017-734-8047

E-mail:

hoken@pref.aomori.lg.jp

青森県庁「インフルエンザ対策」

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html

青森県庁「新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県」

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_flu_taisaku.html#newsletter